



楽器を鳴らし、会場が一体となってオペラを楽しみました

参加する歌劇は楽しいね

富士見荘改装を記念して演奏会

松尾寄木の特別養護老人ホーム富士見荘で、4月23日、同施設の改装記念演奏会「日本の四季とオペラを楽しむコンサート」が開かれ、ボランティアの会・陽だまりの皆さんの協力の下、施設利用者や柏台小5、6年生ら約180人が歌と音楽を楽しみました。

イソップ寓話が原作のオペラ・羊飼いと狼（松井和彦作曲）では、観客が楽器を鳴らして参加。柏台小の児童たちは、突然お願いされた校歌斉唱にも元気に応じ、出演者の皆さんとの合唱を楽しみました。

高い雪の回廊が出迎えるアスピーテライン



話題 ピックアップ

まちのニュース

皆さんからの情報をお寄せください。
☎・内線 1213 まで。

みんなで長寿を喜び祝う

山口六次郎さん（山道）満100歳

4月23日、山口六次郎さん（山道）の満100歳を祝う会が、介護老人保健施設希望（のぞみ）で行われました。当日は、市から長寿祝い金と花束が贈られたほか、希望からもお祝いの品とケーキが手渡されました。

22日が誕生日の山口さんは、26歳の時、サメさん（故人）と結婚。農業を営みながら、3人のお子さんを育てました。長寿の秘けつは、好き嫌いをせず、腹八分目で食事を終えることだそうです。5月1日現在、市内には100歳以上の方が19人いらっしゃいます。



お祝いの花束を持つ満100歳の山口六次郎さんと関係者

長い冬を越えての開通式

アスピーテライン開通記念イベント

市と秋田県鹿角市を結ぶ八幡平アスピーテラインの開通式が4月20日、緑ヶ丘の御在所ゲート前で開催されました。当日は、八幡平の山開きも行われ、登山者は、待望の春の雪山を楽しんでいました。

八幡平山頂レストハウスでは、桜と雪の回廊観光キャンペーンのオープニングセレモニーも開かれ、豚汁、山葡萄煎餅が振る舞われました。アスピーテラインは、路面凍結の恐れがあるため、5月下旬ごろまで、午後5時から翌朝8時半の間は通行止めとなります。



くす玉を割り本格的な観光シーズンの到来を祝いました



田村市長と積極的な議論が展開されました

市の未来を共に考えよう

市長とのフリートーク

両沼行政区の住民の皆さんと田村市長とのフリートークが、3月25日、両沼公民館で開催されました。

当日は、同行政区に住む約40人が参加。出席者からは、大更駅周辺の整備状況や身近な集落内の道路拡幅についての質問や意見が出されました。それに対し、市長は、現状や将来の計画などについて説明しました。まちづくりに生かす市長とのフリートークやテーマトークは、開催希望日の1カ月前までに市長公室秘書広報係へお申し込みください。



岩澤嘉彦岩手警察署長（右から3人目）から賞賛状を贈られました

継続した活動認められる

半年間交通死亡事故ゼロを達成

市は、交通死亡事故ゼロが半年間継続したことから、4月12日、県警本部（高木紳一郎本部長）から賞賛状を贈られました。

伝達式は、市役所で行われ、関係者約10人が出席。岩手警察署の岩澤嘉彦署長が、「交通安全関係者と市民の方の尽力があつてのもの。皆さんの努力に敬意を表します」とあいさつし、市長へ賞賛状を手渡しました。市長は、「今後も交通死亡事故ゼロを継続できるよう取り組んでいきたい」と意欲を示しました。

すなっぶギャラリー



市と地域の懸け橋に・行政連絡員会議（4月3日、西根地区市民センター）



市消防団第5分団へ新しい消防自動車引き渡されました（3月29日、西根地区体育館前）



左右をしっかり確認してから渡ろうね（4月16日、寄木小交通安全教室）



真新しい制服に身を包み、新生活への期待を膨らませました（4月6日、西根中学校入学式）



緊張しながらも立派な返事をしました（4月9日、寺田小学校入学式）



安全確認の順番を教わる児童(4月18日、東大更小)

大切な命は自分で守ろう

市内各小・中学校で交通安全教室

4月6日から、西根第一中学校を皮切りに、市内小・中学校で交通安全教室が開かれ、市交通指導隊員が、子どもたちに交通安全の大切さを教えました。小学生は、まだ乗りなれていない自転車にまたがり、発進前の安全確認を学びました。また、実際の道路に出て、5、6年生が1、2年生と手をつなぎながら、横断歩道の渡り方を優しく教える場面もありました。同教室は5月から6月にかけて、市内の保育所、幼稚園などでも開かれる予定です。

力を合わせて頑張ります

市スポーツ少年団結団式

市スポーツ少年団(高橋和夫本部長)の結団式が、4月21日、20団体230人が参加し、西根地区体育館で開かれました。全団員が、スポーツを通して自身の健康な体と心を育てることを誓った後、高橋本部長から各少年団に対し、認定証が授与されました。団員を代表し、寺田野球スポーツ少年団の遠藤駿介主将(寺田小6年)が、「これからはリーダーとして最後まであきらめず、元気に大きな声を出してプレーしたい」と決意表明しました。



結団式で決意表明する遠藤駿介寺田野球スポーツ少年団主将



作業場は広く明るくなり、活動がしやすくなりました

活動場所が広がったね

ポパイの家が旧渋川小へ移転

市社会福祉協議会(盛内源榮会長)が運営する指定障害福祉サービス事業所「ポパイの家」は、旧渋川小学校1階に移転し、4月2日、開所式が行われました。移転に伴い、施設内が改修され、トイレなどをバリアフリー化。作業室は、以前よりも広くなり、窓からはたくさんの日光が差し込むようになりました。同事業所では、企業からの受託作業のほか、これから夏場へ向かって、農場での野菜選別など、外に出ての活動も活発に行っていく予定です。

市の新しい特産品目指す

山菜まつりで新品种を発表

八幡平山菜栽培研究会(遠藤光明会長)主催の「品種名発表会&山菜まつり」が、3月22日、市友好都市交流センターで行われました。発表会とまつりには、会員など約40人が参加。会員の遠藤時彌さん(薬師)が30年以上にわたり選抜し、栽培してきたぎょうじゃにんにくは「八幡平行者」、また、うりいは「八幡平みどり」と命名されました。発表後は、参加者全員で、昨年品種登録を出願した山菜などを試食し、特産品化へ意欲を高めました。



新品种で作られた多くの料理に舌鼓を打ちました



大勢の来場者に演奏を披露する西根中吹奏楽部の部員

春の始まりを告げる演奏

西根中第10回スプリングコンサート

西根中学校吹奏楽部による「第10回スプリングコンサート」が、3月31日、同校体育館で開かれました。2月には復興支援として大槌中学校と合同合宿を行った部員28人が、約200人の来場者に練習の成果を披露。また、この日は大更小吹奏楽部の演奏や同中学吹奏楽部の卒業生との合同演奏も行われました。同吹奏楽部の顧問である中野勝之先生は、「明るく、元気に、素直に、お客さんと一緒に自分たちも楽しんで演奏できるようにしてほしい」と期待を込めていました。

柔軟なデイサービス提供

陽だまりの家平館が開所

社会福祉法人西根会(遠藤環理事長)は、4月1日、堀切に小規模多機能型居宅介護事業所「陽だまりの家平館」を開所しました。同事業所では、デイサービスを中心に「地域でずっと楽しい暮らし」を理念として、自宅で継続して生活出来るよう手助けを行っています。登録定員は25人で、デイサービス15人、宿泊サービス9人の利用が可能です。これまでの生活様式を大切に、「出来ること」を支援していくことが施設の特徴となっています。



顔なじみになった職員が利用者の援助に対応します

すなっぷギャラリー



市消防団員への辞令交付式(4月10日、西根地区市民センター)



市交通指導隊員・防犯隊員への辞令交付式(4月3日、市役所)



桜と雪の回廊号・運行開始セレモニー(4月27日、松尾八幡平ビジターセンター)



黄色い羽根を付けて、安全確認を(4月10日、松野小前)



安代漆工技術研修センター修了式(3月26日、安代総合支所)